**2019年度大阪トップランナー育成事業**

**プロジェクト認定申請書**

申請年月日　　　年　　月　　日

**申請者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 企業名 |  | 代表者役職・氏名 |  |
| URL |  |
| 本社所在地 | 〒 |
| 大阪市内の事業所 | 名称 |  | 所在地 | **本社以外に大阪市内に事業所がある場合はご記入ください** |
| 連絡担当者 |  | 部署（役職） |  |
| 連絡先TEL |  | 連絡先FAX |  |
| E-mail | ***事務局からの連絡は、原則としてこちらに記載のメールを用います。******携帯電話のメールアドレスは不可です。*** |

**複数企業で申請する場合は、下記にご記入ください。**※内容について、確認させていただくことがあります。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名 | 代表者 | 住所 | 電話番号 | URL |
| ***単独での申請の場合、記入は必要ありません。*** |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**【1　企業概要】**

**1）企業概要**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設立年月 | 　　年　　月（予定含） | 業　種 |  | 資本金 | 千円 |
| 業務内容**１０００字以内** |  |
| 主要取引先 |  |
| 従業員等 | 　　役員　　　　　　名　、　　従業員　　　　　名 |

**2）代表者及び事業推進者の略歴　※1/2ページ以内に収めてください**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　名 |  |
| ***今までどのような事業に関わってきたか等******申請するプロジェクトの実現に役立つ経験などがある場合は忘れずに記載ください。*** |

**3）会社概要　※1/2　ページ以内に収めてください**

今まで取り組んできた事業の概要を簡潔にお書きください。

御社ホームページの該当箇所のURL記載でも結構です。

申請プロジェクト以外の事業がない場合は、空欄で結構です。

|  |
| --- |
| ***これから起業される方・申請プロジェクト以外の事業がない場合は、記入不要です。*** |

**4）財務状況　過去3年間の決算内容**（単位：千円）

創業3年未満の企業については実績分を記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 損益計算書 |  | 貸借対照表 |
|  | 平成　年月 | 平成　年月 | 平成　年月 |  | 平成　年月 | 平成　年月 | 平成　年月 | 平成　年月 | 備考 |
| 売上高 |  |  |  |  | 流動資産 |  |  |  |  |
| 売上総利益 |  |  |  |  | 固定資産 |  |  |  |  |
| 営業利益 |  |  |  |  | 流動負債 |  |  |  |  |
| 経常利益 |  |  |  |  | 固定負債 |  |  |  |  |
| 当期利益 |  |  |  | 純資産 |  |  |  |  |
| 支払利息 |  |  |  |  | 資産合計 |  |  |  |  |
| 減価償却 |  |  |  |  | 現預金残高 |  |  |  |  |
|  |  | 借入金残高 |  |  |  |  |

**5）株主構成**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 株主名 | 保有比率 | 企業・役員との関係 |
| ***大阪　太郎*** | ***70％*** | ***代表取締役*** |
| ***大阪　花子*** | ***10％*** | ***取締役*** |
| ***○○ベンチャーキャピタル*** | ***10％*** | ***ファンド*** |
| ***○○○○○株式会社*** | ***10％*** | ***取引先*** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**6）国・地方自治体等からの認定・表彰・支援の有無**

該当するものがあれば、制度名称・実施機関名、認定時期等について記述して下さい。

|  |
| --- |
| ***平成29年10月～平成34年9月：経営革新計画承認企業(中小企業経営革新支援法)*** ***大阪府商工労働部*** |

**【2　申請プロジェクト　概要】**

**1）申請するプロジェクトの名称　※30文字以内**

|  |
| --- |
| ***・注意を引くようなキャッチコピーで表現するような意識でまとめてください。******・プロジェクトの魅力・特徴や商品の魅力・特徴を表現してください。******・こちらに記載いただいたプロジェクト名が認定通知書や認定証に記載されます。*** |

**2）プロジェクトの該当分野に○をつけてください。　※上段・下段で複数選択することも可能です**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **医療** | **介護** | **健康** | **福祉** | **その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）** |
| **IoT活用** | **AI活用** | **ビッグデータ活用** | **観光** |

**販売前の場合はＡに販売開始予定時期、販売済みの場合はＢに販売開始日を記載してください。**

**3）プロジェクトのフェーズに　○をつけて、年月を記入ください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **Ａ．　市場投入フェーズ****年　　　月　に販売（サービス）開始予定** | **Ｂ．　市場開拓フェーズ****年　　　月　に販売（サービス）開始済** |

**4）プロジェクトの要旨　※300文字以内でお書きください。**

|  |
| --- |
| **・どのようなプロジェクトなのか簡潔にお書きください。** |

**5）プロジェクトの沿革（プロジェクトの立案から現在に至る経緯）**

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月 | 内　　容 |
| **2018年1月** | **新規プロジェクトの立ち上げを目指し新規プロジェクト発掘準備室開設** |
| **2018年2月～** | **データ収集、調査、ヒアリング、文献検索** |
| **2018年6月～** | **事業アイディアの創出、市場調査** |
| **2018年11月～** | **プロジェクトチーム発足。予算取り。** |
| **2019年2月～** | **ＰＯＣ、仮説検証** |
| **2019年4月～** | **事業計画の策定** |
|  |  |

**6）プロジェクトのビジョン　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| ***・このプロジェクトに賭ける動機や理念は何か******・このプロジェクトで*何を成し得ようとしているのか** |

**7）プロジェクト概要　※2ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| **・どのようなプロジェクトなのか詳細にお書きください。** |

**8）対象顧客、市場性、成長性　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| ***ターゲットとする市場についての全体像（市場の数的、金額的規模）を示し、******市場拡大の可能性（拡大する要因）を明記して下さい。*** |

**9）プロジェクトにおける御社の強み、独自性、競合との差別化　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| ***御社が本プロジェクトを実施するにあたり、競合と比較して優位な点、御社独自の強みを明記してください。*** |

**10）プロジェクトに関わる知的財産　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| ***・独自でお持ちの技術やノウハウ、特許等があればお書きください。*** |

**11）プロジェクトの人員体制　※1ページ以内に収めてください**

本プロジェクトを推進する自社内の人員体制を記載してください。

兼任職員やプロジェクトにおける担当業務も含めて記載してください。図で記載していただいても結構です。

1. 今年度の実施体制　(2019年6月時点)

|  |
| --- |
| プロジェクト従事者　：　専任　　　　　名、　　兼任　　　　名 |
| ***・プロジェクトを実施する社内体制についてお書きください。******・複数企業で申請される場合は、各企業の役割やかかわり方についてもお書きください。*** |

1. 次年度の2020年度実施体制　**※1ページ以内に収めてください**
* 『14）プロジェクトの今後の事業計画』　に即してご記載ください。

|  |
| --- |
| プロジェクト従事者　：　専任　　　　　名、　　兼任　　　　名 |
| **・2020年度の社内体制についてお書きください。** |

**12）プロジェクトの協力体制　※1ページ以内に収めてください**

プロジェクトを実施する際、連携を行う外部機関との協力体制について、役割も含めて記載してください。

図で記載していただいても結構です。

|  |
| --- |
| ***・プロジェクトを実施する際の、外部連携や協力体制について、各企業の役割やかかわり方についてお書きください。*** |

**13）プロジェクトの課題と対策　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| 課題 |
| **・現段階での問題点や、今後事業をスケールさせる為に課題となるものをお書きください。** |
| 対策 |
| **・上記にあげた問題点、課題の対応策、解決案をお書きください。** |

**14）プロジェクトの計画　※2ページ以内に収めてください**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 線　表 |
| 第1年次（2019年4月～2020年3月） | 第2年次（2020年4月～ 2021年3月） | 第3年次（2021年4月～ 2022年3月） |
| 商品開発 | *新規事業のマーケティング・リサーチ実施、コンセプトの策定* |  |  |  |
| *試作品の製作、POＣ* |  |  |  |
| *POCの結果を反映した商品の見直し* |  |  |  |
| *量産化を目指した商品の仕様を確定* |  |  |  |
| 販促物作成 |  |  |  |
| 新商品開発 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 販売戦略 | *生産体制の確立～生産開始* |  |  |  |
| *顧客の声を収集し、商品の改良を行う。* |  |  |  |
| *販売店・代理店と契約を締結～販売開始* |  |  |  |
| *展示会・マッチングイベントへの出展。* |  |  |  |
| 社内体制 | *プロジェクトチームで事業を推進* |  |  |  |
| 人員増員 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| その他（外部機関連携など） | 資金調達 |  |  |  |
| *○○大学と××について協同研究開始* |  |  |  |
|  |  |  |  |
| *。* |  |  |  |

**15）プロジェクトの今後の損益・資金計画**（単位：　千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 第1年次（当期） | 第2年次 | 第3年次 |
| 2019年4月～2020年3月 | 2020年4月～2021年3月 | 2021年4月～2022年3月 |
| 単価 | 数量 | 売上高 | 単価 | 数量 | 売上高 | 単価 | 数量 | 売上高 |
| 売上高 | 製品① |  |  | 0 | 100 | 200 | 20,000 | 100 | 800 | 80,000 |
| 製品② |  |  | 0 | 180 | 150 | 27,000 | 180 | 600 | 108,000 |
| 製品③ |  |  | 0 |  |  |  | 200 | 100 | 20,000 |
| 売上高　合計 |  | 0 |  | 47,000 |  | 208,000 |
| 売上原価 | 0 | 14,000 | 62,000 |
| 売上総利益 | 0 | 33,000 | 146,000 |
| 経費 | 人件費 | 8,000 | 20,000 | 40,000 |
| 営業経費 | 5,000 | 10,000 | 14,000 |
| 減価償却費 | 0 | 3,000 | 6,000 |
| その他 | 0 | 0 | 0 |
| 経費合計 | 13,000 | 33,000 | 60,000 |
| 営業利益 | ▲13,000 | 0 | 86,000 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金計画 | 資金需要 | 設備資金 | 0 | 10,000 | 10,000 |
| 運転資金 | 20,000 | 25,000 | 30,000 |
| 合計 | 20,000 | 35,000 | 40,000 |
| 資金調達 | 増資借入 | 0 | 5,000 | 5,000 |
| 自己資金 | 20,000 | 30,000 | 35,000 |
| 合計 | 20,000 | 35,000 | 40,000 |

**16）今後の目標　　本プロジェクトにおける売上の目標額及び、その他の目標**（単位：　千円）

※プロジェクトの売上を記載してください。売上がない場合は0千円と記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度 | 売上額（実績及び目標額） | その他 |
| 2018年度 | 0 |  |
| 2019年度 | 0 | ○○許認可取得 |
| 2020年度 | 28,000 |  |
| 2021年度 | 208,000 | 新商品投入 |
| 2022年度 | 500,000 | BtoB展開 |
| 2023年度 | 1,000,000 | 海外展開 |

**17）プロジェクトの社会的意義、地域への波及効果　※1ページ以内に収めてください**

|  |
| --- |
| *・申請プロジェクトの社会的課題の解決力や、地域経済への波及効果や雇用への影響についてお書きください。* |

**チェックを入れてください。**

**複数選択可能です**

**18）大阪トップランナー育成事業への期待**

本事業に何を求めて申請されますか？　下記よりあてはまるものに〇を入れてください(複数選択可)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **○** | 担当コーディネータによる伴走支援 | **○** | オーダーメイド型のハンズオン支援(60万円相当) | **○** | 関西アーバン銀行からの助成金(50万円) |
|  | 大阪市の認定プロジェクトという社会的価値 |  | メディアへの掲載 |  | 資金調達サポート |
|  | その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

**【その他　確認事項】**

**内容を確認して必ずチェックを入れてください。**

**1）誓約事項**

このプロジェクトは、暴力団の利益になり、又はなるおそれはありません。また、申請者の役員、従業員及びこのプロジェクトを共同で実施する構成員は、暴力団員又は暴力団密接関係者ではありません。

**☑　　上記に掲げる事項を誓約します。**

（ ↑ □にチェックを入れてください。）

**内容を確認して必ずチェックを入れてください。**

**2） 提出書類の確認**

　 **☑　　募集要項　6申請方法　6-1提出書類　に記載の内容を確認しました。**

（ ↑ □にチェックを入れてください。）

**3） おおさかトップランナーＣｌｕｂへの入会確認**

**☑　　おおさかトップランナーClubの企業会員です。**

（ ↑ □にチェックを入れてください。）

**内容を確認して必ずチェックを入れてください。**

**４)　今後の審査日程**

●１次審査は書類審査を行い、郵送で結果を通知いたします。

●１次審査を通過したプロジェクトは成長可能性の最大化を目的とした、ブラッシュアップディスカッション

へ参加をしていただきます。2019年7月2日（火）又は、7月3日（水）の9：00～18：00の間で1時間

程度を予定しております。

●2019年8月6日（火）又は8月8日（木）に行われる2次審査には、申請企業代表者の出席を必須条件と

しております。

●2次審査を通過された方は、2019年8月19日（月）13：30～17：30にプレゼンテーション練習を行います。（任意参加）

●　2019年9月3日（火） 、9月4日(水)に行われる、有識者審査会には申請企業代表者の出席を必須条件としております。

**内容を確認して必ずチェックを入れてください。**

**☑　　上記日程の予定を確保しました。**

（ ↑上記日時の予定を確保された方は、□にチェックを入れてください。）

**5）その他**

認定プロジェクト実施企業には、2019年10月9日水曜日(仮)に行われる「報道機関向け発表会&認定証授与式」へ参加していただきますので、宜しくお願い申し上げます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上